

【豚疾病関連情報】

県北家保 R2 - 3 9
令和2年12月25日

年末年始、春節等に向けたアフリカ豚熱等に関する 防疫対策等の徹底について

アフリカ豚熱については、中国や韓国等のアジアにおいて発生が継続しており、発生国からの旅客が所有していた豚肉製品からウイルスの遺伝子が検出されています。

また、国内における豚熱の発生は今年9月26日以降、農場での発生は確認されていませんが、野生いのししにおけるウイルス陽性確認地域は現在も拡大しています。

新型コロナウイルスの影響により人の移動が制限されているところではありますが、年末年始、春節等を迎え人の往来の増加が見込まれることから、引き続き、病原体侵入防止のため、防疫対策、特に下記の事項の徹底をお願いします。

不要不急の場合は家畜伝染病の発生地へ渡航しない
農場に関係のない人や不要な物品を農場内に入れない
農場内に車両を入れる時は徹底した消毒を実施する
従業員も含め農場、畜舎に入るときは手指、靴等の消毒を徹底
「立入禁止」の看板は外部からわかりやすい位置に設置する
野生動物の侵入防止対策は万全にする(防護柵の点検・補修等)
飼養施設は常に衛生状態を保つようにする
毎日の健康観察、異常の早期発見・早期通報

問合せ及び異常発生時の連絡先

担当：川崎・三浦・殿川

TEL：0956-48-3831（土日等は転送電話になっています）